

第3回広域観光連携専門委員会 会議録

日時：平成30年10月12日

14:00～

会場：糸魚川市役所 201・202 会議室

1、開会挨拶

〈糸魚川市観光協会〉

2、報告

(1) 鉄道フィギュアストラップキャンペーンについて

〈事務局〉

=資料に基づき説明=

〈朝日町〉

- ・泊駅はこすぎ家と朝日町観光協会を交換所としているが、夏休みの期間中でほぼすべてが捌けてしまったので、事務局に連絡をして直江津・糸魚川駅にある泊駅のストラップを分けてもらった。その後も順調にお客様が訪れ、9月中旬あたりには残りがゼロとなった。
- ・興味を持った方はすぐに問い合わせをする。「泊駅のストラップが欲しいけど残っているのか」という問い合わせが多数あったと聞いている。

〈糸魚川市〉

- ・泊のストラップが貴重なデザインなようで、それを知っていて泊のストラップが欲しいというお客様が多く、9月中旬に泊のストラップはすべて捌けてしまった。無くなった後も多数問い合わせがあり、事務局に連絡後に少し追加してもらった。
- ・糸魚川の交換所なので一番出ているのは糸魚川だが、一番早く無くなったのは泊である。

〈上越市〉

- ・夏休み期間に団体の方が交換にいらして、大人も子供もとても喜んでいて、手元に物が残るといのは嬉しいものだと思う。ただのスタンプラリーではなく、景品がもらえるというのは今後も続けていければいいと思う。

(2) 平成30年度訪日プロモーション地方連携事業について

〈委員〉

=資料に基づき説明=

3、審議事項

(1) 平成 31 年度事業計画 (案) について

〈事務局〉

=資料に基づき説明=

- ・自転車と一緒に電車で揺られながら移動するのがいいという意見が大半だったので、来年はカーゴトラックを運行せずサイクルトレイン 1 本に絞る。
- ・今年サイクルトレインが運行できなかった理由の車輛整備についても、今年は車輛が老朽化してしまったため特別に整備をただけで、2・3年に1度など定期的に整備がある訳ではないという話を聞いている。“来年は運行するが再来年は実施しない”ということはないそうなので、毎年続けて運行していきたいと考えている。
- ・今年度カーゴトラックの予算が余っているため、有効に活用するために輸行バッグなどの購入を検討している。

〈委員〉

- ・サイクリストにとって大糸線沿線の道は難所なので、電車で自転車を積んで移動できるというのはとても良い。親不知や朝日町のあたりも難所であると思うが、この間でサイクルトレインを実施するという考えはないのか？

〈事務局〉

- ・それが出来ればすごく良い。トキ鉄には働きかけていきたいと思う。輸行バッグを試行的に購入し、糸魚川～泊間でバッグのやりとりができるかどうかも含め協議していきたいと考えている。

(2) 平成 31 年度予算 (案) について

〈事務局〉

=資料に基づき説明=

(3) 平成 31 年度訪日プロモーション地方連携事業 (案) について

〈事務局〉

=資料に基づき説明=

(4) その他

◇平成 31 年度 北陸信越運輸局 VJ 地方連携事業 事業提案書

〈事務局〉

=資料に基づき説明=

4、その他

5、閉会挨拶

〈糸魚川市観光協会〉

(15 : 55 終了)